

折々の記 No158 : 日本危うし!

(H22/9/27 記)

副題: 尖閣諸島領海侵犯中国漁船拿捕・釈放事案に関する批判等

- 1 検察が「今後の日中関係慮をして」釈放することの奇異さ
法と証拠（事実）に基づき粛々と判断すべき、越権行為との誇りは免れ得ず。検察首脳会議で何が話しあわれたか？政府からの直接・間接の働き掛けは？それとも検察が首相の意を慮ったか？
- 2 「巡視船と漁船の衝突」とマスコミは言うが、本事案は事故にあらず、彼の領海侵犯漁船の逃走・体当たり事案である。
- 3 検察をスケープゴードにする民主党政権の卑怯さ
- 4 謝罪と賠償に続く更なる譲歩を求めるは必定、嵩に懸ってくるが常套手段也
- 5 フジタの社員4名の拘束は意図的な対抗措置なるが如し、これが彼の国の実態
- 6 国益（主権）は、友愛では確保できぬ
- 7 「冷静に」との言は、何ら打つ手なしの意味にとられる、日本は対抗措置を採らぬか、弱腰外交で、日本の国際的地位は完全に失墜 情けなや
- 8 世界各国は日本敗北と報道、さもありません、これを政府はどう見る。
- 9 同種事案が頻発するは明らかなるも、対応し得るのか？
- 10 世界に日本の正統性と彼の国の不当性を訴えるべし、努力欠如 国際世論を味方につけよ、今回唯一の成果はアメリカの言質（尖閣への安保条約適用）か
- 11 絶対的な証拠であるビデオという切り札の活用を誤てり
- 12 「国内法に基づき粛々とは」一体何だったのか？
- 13 釈放船長は英雄気取り、一方藤田の社員の拘束は依然として継続、何たる稚拙さ
- 14 藤田の社員の拘束は謂れなき罪である可能性が高い。外国において、軍事施設の写真撮影禁止など常識、嵌められたか！捏造か！
- 15 自信を強めた中国の覇権主義が背景にあり、その傾向は更に強まる。東南アジア諸国との連携を如何に構築するかを早急に検討着手、対応その様な外交 的手すら打てないか、発想もないか
- 16 中国が強硬姿勢をとらざるを得ない国内事情は解らないでもないが、そんなことを付度する必要は毛頭ない。それとこれとは明らかに別だ。
- 17 与党内からも異論があり、本事案で菅政権は崩壊か？その方が日本にとっては有難いのだが・・・鳩山前首相以来、彼らに国は任せられない。
- 18 国家の名誉とプライドがかかっている事案との認識を持つべし。
- 19 石原都知事ではないが、金に変えられないものが国にも個人にもある筈だ。
- 20 レアアースの代替物の実用化を急ぎ、中国経済に過度に依存している現状からのリスク分散を図るべき。
- 21 ダッカ事件の超法規的措置と同様、反省して居ない日本（左翼）政権

- 22 海保の士気低下を憂える声有り。さもありなん。
- 23 外交的醜態というべし。
- 24 外圧に屈した日本との誤ったメッセージを発信
- 25 日本の地位低下に拍車
- 26 そもそも船長を拿捕せずに、領海外に排除していたらどうだったのか？この際に半日掛けて判断したようだが、何が検討されたのか？
- 27 政治決着だったら、謝罪と賠償の要求はなかったのではないかとと言われる が・・・政治決着すらしていない証左、外交のカードも終になくなった。
- 28 フジタの社員4名を人質に更なる譲歩を引き出す積りか？彼なら遣りかねない。
- 29 尖閣諸島の領有、領海の確保等の安全保障政策が喫緊の課題である筈だ。手を拱いているようだ。何をして良いのか、すべきなのか何も解って居ない。直ちに手を打て。
- 30 政権与党内から「国家主権を守る」超党派議連結成の動き有り。民主党の国家観の分裂を象徴している。その様な政党が政権をとるべきではなかったのだ。
- 31 将来の禍根、悔いを千載に残す結果
- 32 最悪に備えつつ、決着させるにはどうすべきか。一方的にやればばなしでなく、各種の対抗措置を採りつつ、落としどころを探れ。
- 33 対抗措置一覧
 - ①ビデオ公開 ②修理要求 ③東シナ海の利害関係国への特使派遣・説明と 共同歩調 ④尖閣諸島の国有地化（買い上げ） ⑤巡視船等の増強により警戒監視の強化 ⑥国際的に情報発信（国際世論を味方に、情報戦に遅れを取るべからず）⑦外国プレスへの十分なる説明このような色々な措置をリストアップし、状況に応じて発効することが重要
- 34 日本の対応はどれも後手後手である。
- 35 「毅然とした対応」とは何か、全然解って居ない。
- 36 検察の威信は、大阪地検の事件と併せて、完全に失墜した。検察独自の判断だとすれば、組織防衛的な思惑が働かなかったか？然し、こんな愚策はとらないだろう。
- 37 アメリカは、このような日本、頼りにならずと何れ切ってしまうに相違ない。日米同盟危うし哉。
- 38 日本は恫喝に弱い、容易に屈する国と国際的に判断された。
- 39 民主党が政権に就くに明らかに経験も能力も人材も不足